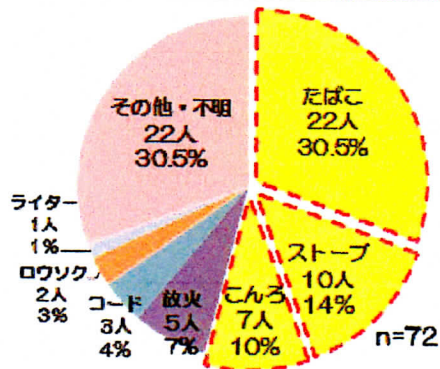
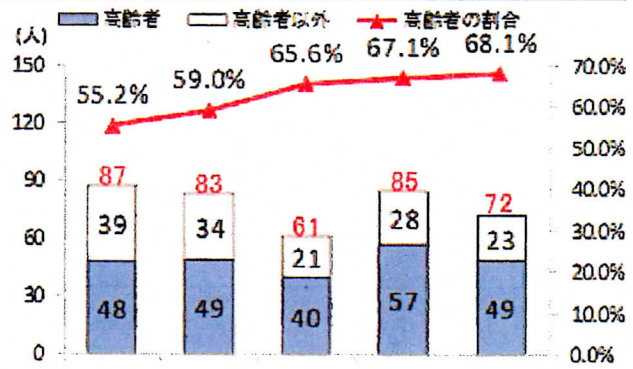


住宅火災から命を守るために













住宅火災の出火原因別死者数(平成25年)



死者数と高齢者の割合の推移(平成21年~25年)

東京消防庁管内では、平成25年中の住宅火災により72人の方が亡くなっています。出火原因では、**たばこ・ストーブ・こんろが5割以上**を占めています。また、死者に占める**高齢者**(65歳以上)の割合は、年々高まっており、高齢者を住宅火災から守ることが喫緊の課題です。**住宅防火10の心得**を家族みんなで確認し、火災予防に努めましょう!(データ上の死者数は、自損を除きます。)

住宅防火10の心得 ※注

- 1 調理中は、**こんろから離れない**ようにしましょう。
- 2 寝たばこは、**絶対にやめ**ましょう。
- 3 ストーブの周りに、物を**置かない**ようにしましょう。
- 4 家の周りを**整理整頓**しましょう。
- 5 ライターやマッチを子供の手の届く場所に**置かない**ようにしましょう。
- 6 コンセントの掃除を**心掛**けましょう。
- 7 住宅用火災警報器を全ての居室・台所・階段に設置し、**定期的な作動確認**をしましょう。
- 8 寝具類やエプロン・カーテンなどは、**防炎品**にしましょう。
- 9 万が一に備え、消火器を設置し**使い方を覚え**ましょう。
- 10 ご近所同士で声をかけあい**火の用心**に心掛けましょう。

各項目がリンクになっており、項目別の情報を見ることができます。